

奈良女子大学
古代学学術研究センター

第8回月例研究会

日時：2011年5月11日（水）16：30～

場所：生活環境学部会議室（生環A棟1階）

内容：「空海はなぜ東寺を造営したのか」

内藤 栄（奈良女子大学古代学学術研究センター・
特任教授／奈良国立博物館）

「東寺が造営された目的を、舍利信仰と国家鎮護との関連から読み解く。空海が請来した東寺舍利に対する信仰と、唐王朝で絶大な信仰を得ていた法門寺真身舍利に対する信仰との共通性に注目し、空海が唐において誰からどのような舍利法要を学んだかを推測する。」

ご自由にご参加下さい